



ISO14001 認証取得



Certificate No. AJA06/10094

東埼玉資源環境組合

構成市町

越谷市 草加市 八潮市
三郷市 吉川市 松伏町

今号の主な内容

- ・平成27年度運営方針……………2
- ・平成27年度予算の概要……………3
- ・八潮市消費生活展……………3
- ・ISO更新審査……………3
- ・3月組合議会の報告……………3
- ・原子力損害の賠償……………3
- ・田んぼアート2015……………4
- ・展望台の案内……………4
- ・放射性物質濃度及び
ダイオキシン類測定結果……………4

●第一工場 〒343-0011 越谷市増林三丁目2番地1 計画課：☎048-966-0121 資源エネルギー課：☎048-966-0123
FAX.048-965-6569 総務課：☎048-966-0122 資源リサイクル課：☎048-966-0124

●第二工場 〒340-0001 草加市柿木町107番地1 建設準備室：☎048-936-1251 FAX.048-931-5206

●発行 東埼玉資源環境組合 ●編集 計画課 ●ホームページアドレス <http://www.reuse.or.jp/> (PCサイトのみ)



第二工場ごみ処理施設からのお知らせ

第二工場ごみ処理施設 愛称募集

組合では、草加市柿木町地内に、平成28年3月の完成に向けて第二工場ごみ処理施設を建設中です。

この施設は、「人と自然との共生」をテーマに、ごみを処理するだけでなく、環境学習の場として管内住民の交流拠点となる施設でもあります。地域住民の方などに親しまれ、利用していただくため、施設の愛称を次のとおり募集します。



東埼玉道路

北東側から見た完成イメージ図

《応募資格》

組合構成市町(越谷市・草加市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町)に在住、在勤または在学の方。

《応募条件》

名称は①から④を満たすものとします。①誰もが覚えやすく、親しみやすいもの ②環境施設としてイメージしやすいもの ③既存の清掃工場や公共施設等で使用されている名称・愛称以外のもの ④文字数は9文字以内のもの

《応募方法》

①②いずれかの方法で応募できます。

①応募箱に投函…第一工場受付に設置してある応募箱に投函。応募用紙は応募箱に備え付けてあります。組合HPからもダウンロードできます。
②郵送…はがきに、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・職業(学生の方は、学年を明記して下さい)・性別・愛称案・愛称の意味(考えた理由)を記入し、〒343-0011 埼玉県越谷市増林三丁目2番地1 東埼玉資源環境組合 計画課まで

《応募締切》

5月15日(金) (郵送の場合、当日消印有効)

《表彰》

採用した愛称の作者を、第二工場ごみ処理施設の竣工式典に招待し、感謝状と記念品を贈呈します。

※応募できる愛称は、1つの応募につき1案とします。(複数応募可)

※採用した愛称の一切の著作権は本組合に帰属します。
※応募いただいた個人情報については、適正に管理し、応募者の同意を得ることなく第三者に提供することはありません。

※応募資料は返却しません。

第2回 建設工事見学会開催

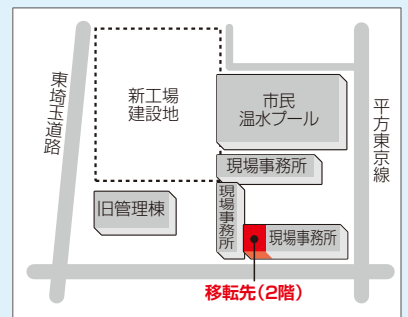
工事の進捗状況等について、近隣地域の皆様に状況を知っていただくため、2回目の工事見学会を開催します。

○開催日:平成27年5月17日(日)【小雨決行】
○受付:午前10時、午後1時、午後3時の3回を予定。
○申込み方法:電話、ファックス等で住所・氏名・電話番号・希望時間・参加人数をお知らせください。
○申込み締切:平成27年5月8日(金)午後4時まで
○集合場所:第二工場ごみ処理施設建設工事現場南側付近(駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。)



事務所が移転しました

旧管理棟解体工事に伴い、4月から建設準備室が市民温水プール南側の建設工事現場事務所内に移転しました。



問合せ 建設準備室
☎ 048-936-1251
FAX 048-931-5206

堆肥販売

堆肥の販売については、ご好評をいただきありがとうございます。生産量が限られているため、引続き販売日を限定し、人数制限をさせていただきます。

■堆肥の規格

せん定枝および刈り草の混合堆肥(放射性セシウム濃度100ベクレル/kg以下)
※放射性セシウム濃度および成分分析の測定結果は、ホームページ等で公表します。

■販売日

平成27年 4月13日(月)・27日(月)
5月25日(月)
※雨天の場合は翌週の月曜日に延期となります。
6月8日(月)・22日(月)
7月13日(月)・27日(月)

●これ以降の販売は広報リユース7月号及びホームページでお知らせします。

■販売時間

午前9時30分～11時30分
※先着200名に達した時点で受付を終了します
※駐車場入口は午前7時30分に開門となります
※来場者数により受付整理券を配付します

■販売量

●1日先着200名
●1人あたりの購入量は50kgまで(販売単位は10kg) **必ず入れ物をご用意ください**

■販売金額

●10kgあたり100円

■販売場所

第一工場 堆肥化施設 野外ヤード(越谷市増林三丁目2番地1)



問合せ 資源リサイクル課
☎048-966-0124

平成27年度組合運営方針



高橋努管理者

3月26日に、東埼玉資源環境組合議会定例会が開催され、高橋努管理者が平成27年度の組合運営方針を表明しました。

はじめに

平成27年3月定例組合議会をご招集申し上げましたところ、議員の皆様にはご健勝のうちにご出席をいただき、ありがとうございます。

本定例組合議会は、新年度の事業を執行する予算案をはじめとする議案をご審議いただきありがとうございます。また、議員の皆様としてのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年、組合が昭和40年に発足してから50年という節目の年を迎えます。これまでの管内住民の皆様のご理解とご協力に、そして管内のごみと尿の処理に携わってこられた皆様のご尽力に、改めて敬意と感謝を申し上げます。

5市1町で構成される当組合の管内人口は昨年8月に90万を超え、現在も増加を続けております。管内から排出される可燃ごみと尿を、地球環境に配慮しながら、組合市町と連携・協力して、安全かつ効率的に処理することが当組合の使命であります。

組合運営にあたりましては、持続可能な循環型社会の実現を目指し、環境管理

に関する国際規格である「ISO14001」の再認証を3月に取得し、環境マネジメントシステムを用いて継続的な改善を行い、環境負荷の低減を図ってまいります。

組合の運営経費につきましては、組合市町からの分担金や廃棄物処理手数料、電力売払代金などの収入で賄っております。これまで、電力供給契約を3カ年とするなどによる電力売払単価の増額をはじめ、第二工場ごみ処理施設の建設工事や既存施設の改修事業において国の交付金及び地方債を活用するなど、財源確保に努めてまいりました。

財源の柱である組合市町からの分担金につきましては、『財政計画2013』に基づき、昨年度に引き続き42億円としております。また、財政のより一層の適正化を図るため総務省が推進しております、複式簿記などを基本とした新たな地方公会計の導入につきましては、平成29年度までの運用を目指し、公会計システムの整備に取り組んでまいります。

地域社会に根差した環境意識の高揚を図る施策について

開かれた組合運営といったしまして、管内住民や事業

者の皆様に、「広報リユース」や組合ホームページを通じ、組合の運営状況や実施事業等を公表し、わかりやすい情報提供を行ってまいります。

環境学習といたしまして、毎年、管内の小学4年生の約9割が工場見学に訪れていることから、ホームページやパンフレットにより最新情報を提供し、「夏休み親子スクール」や組合市町のイベントへの参加を通じ、楽しく学べる仕組みづくりの充実に努めてまいります。

また、地域住民及び管内団体の皆様と協働して「環境と情報の集い」を開催し、環境保全やごみ減量への啓発を図ってまいります。



夏休み親子スクール

第一工場ごみ処理施設の運営について

第一工場ごみ処理施設は、運転開始後21年目を迎えます。これまでの過酷な運転状況から、施設や設備において経年劣化が進んでおり、安定した運転を確保するため、ごみ処理に係る

設備・機器のオーバーホール工事などを行ってまいります。

また、第一工場ごみ処理施設の長寿命化を図るため、第二工場ごみ処理施設稼働後の平成28年度から、排ガス設備等の大規模基幹改造工事を計画しております。

第二工場ごみ処理施設の試験運転やその後の本格稼働に向けて、草加市、八潮市と連携して、ごみ搬入計画を策定するとともに、ごみ処理手数料等に係る事務を適正に行うため、第一工場において第二工場のごみ処理データの一元管理を行ってまいります。

ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用した廃棄物発電につきましては、売電単価の高い時間帯などに発電を多く行う効率的な運転に努めてまいります。発電した電気は、工場内などで使用するほか、余剰電力を電力会社に売却するとともに、余熱につきましては、引き続き、隣接する公共施設などへ温水による供給を行うってまいります。

焼却灰につきましては、安定化したスラグに溶融処理し、管内にありますが最終処分場エコーパーク吉川「みどり」に埋立処分しており、それ以外の焼却灰及び薬剤処理後の飛灰につきましては、管外の最終処分場へ搬出し、安全かつ適正に処分してまいります。

近年、事業系ごみの搬入量が増加傾向にあることから、平成26年度から本格的に運用開始いたしました「ごみ投入検査機」を活用

し、ごみの内容物検査に加え、事業系ごみに混入している廃プラスチック等の搬入禁止の強化を進めてまいります。

また、組合市町との連携強化を図り、排出事業者と搬入事業者の皆様のご理解とご協力の下、事業系ごみの分別及び減量に向けて、引き続き取り組んでまいります。



ごみ投入検査機 (黄色の機械)

し尿処理施設の運営について

し尿処理施設につきましては、「(仮称)汚泥再生処理センター」として、現在の敷地内に、新たな施設を整備してまいります。

今年度は、この新たな施設を周辺環境に配慮した施設とするため、生活環境影響調査を実施いたします。また、建設と15年間の運営事業を一体で発注する計画としており、契約締結に向けて必要な事務手続きを進めてまいります。

工事につきましては、現有施設を稼働しながらの建設となり、新たな施設は現在の管理棟の位置に配置することから、仮設管理棟の

設置及び既設管理棟の解体撤去を行ってまいります。現有のし尿処理施設につきましては、包括的民間委託方式により運転管理を実施し、電力や下水道に係る経費の削減を図るとともに、適正処理を行ってまいります。

最終処分場の運営について

新・旧最終処分場の運転管理につきましては、包括的民間委託方式により実施しており、水処理施設の安全で安定した運転に努めてまいります。

また、吉川市が実施する最終処分場エコーパーク吉川「みどり」の周辺環境整備事業に対しましては、昨年度に引き続き、経費の一部を負担してまいります。

堆肥化事業(緑のリサイクル事業)について

緑のリサイクル事業として取り組んでおります、せん定枝・刈り草の堆肥化につきましては、放射性物質濃度が低下し、堆肥の安全性が確認されたため、昨年10月から販売を再開いたしました。しかし、せん定枝・刈り草の本格的な受入れには至らず、生産量に限りがあるため、販売量が十分に確保できない状況となっております。

今後は、組合市町と連携し、せん定枝・刈り草の受入れ量と生産量の拡大を図り、継続的な販売に努めてまいります。

第二工場ごみ処理施設の建設について

第二工場ごみ処理施設の

建設につきましては、昨年10月にごみピット底盤部のコンクリート打設が終了し、地域住民の皆様を対象とした工事見学会を行っております。

また、プラント工事につきましては、機器の搬入や据付工事に着手し、整備を進めてまいります。

さらに、付替道路の環境整備事業や環境影響評価事後調査なども引き続き実施してまいります。

秋からの試験運転開始及び平成28年度からの本格稼働を目指し、安全を第一と考へ細心の注意を払いながら、第二工場ごみ処理施設建設工事の確実な進捗を図ってまいります。

おわりに

ごみ処理事業を取り巻く環境は依然厳しい状況にありますが、当組合は、このような様々な取組を通じて、今後も持続可能な循環型社会の実現を目指し、『財政計画2013』を基本として中長期的な視点を持つとともに、計画性のある事業運営を推進してまいります。

管内住民の皆様が、安心して暮らせる地域づくりに努めてまいりますので、引き続きごみの分別収集と減量にご理解とご協力をお願い申し上げます。以上、当組合の運営方針を申し上げますが、議員の皆様、そして管内住民の皆様には限りなくご助言とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

ごみの減量化と資源の有効利用をさらに推進

平成27年度 組合会計予算のあらまし

平成27年度東埼玉資源環境組合会計予算の概要につきましてお知らせします。予算額は歳入、歳出とも67億7300万円で、前年度の128億9800万円に比べ47.5%の減となっています。

今年度は第二工場ごみ処理施設の本体工事の完成を目指すとともに、引き続きごみおよびし尿を安全に安定して処理し、ごみの減量化に向けた施策やごみ発電、温水供給による熱エネルギーの有効利用を行い、環境負荷の低減と持続可能な循環型社会の形成に取り組んでいきます。

歳入

◇**分担金及び負担金 42億円** (構成比62.0%)
組合を構成する5市1町から納入される分担金です。

内容は各市・町が均等に負担する平等割が15%、ごみおよびし尿の搬入量により算定する搬入割が85%です。なお、今年度の分担金の市・町別構成比は次のとおりです。

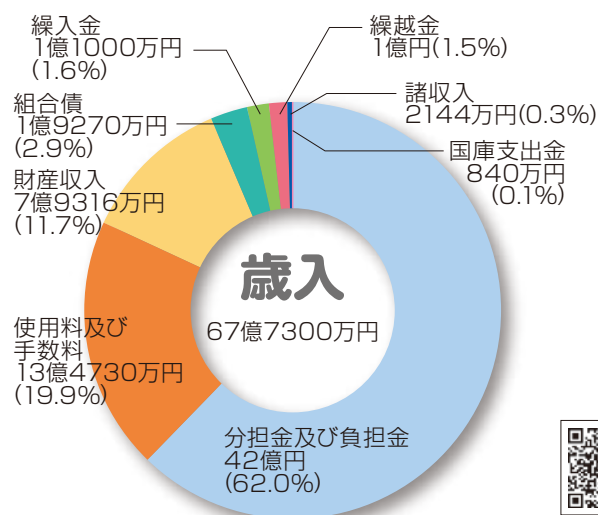
越谷市	32.9%	三郷市	16.6%
草加市	23.7%	吉川市	9.0%
八潮市	11.9%	松伏町	5.9%

◇**組合債 1億9270万円** (同2.9%)
第一工場ごみ処理施設整備事業および第二工場し尿処理施設建設事業に係る借入金です。

◇**繰入金 1億1000万円** (同1.6%)
廃棄物処理施設整備基金からの繰入金です。

◇**国庫支出金 840万円** (同0.1%)
第二工場(仮称)汚泥再生処理センター建設に伴い交付される国庫補助金などです。

◇**使用料及び手数料 13億4730万円** (同19.9%)



ショッピングモールや店舗などの事業所から排出される事業系ごみの処理手数料です。手数料は10キログラム当たり210円です。

◇**財産収入 7億9316万円** (同11.7%)
ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用して作る電力の売払代金および廃棄物処理施設整備基金の積立金利子などです。

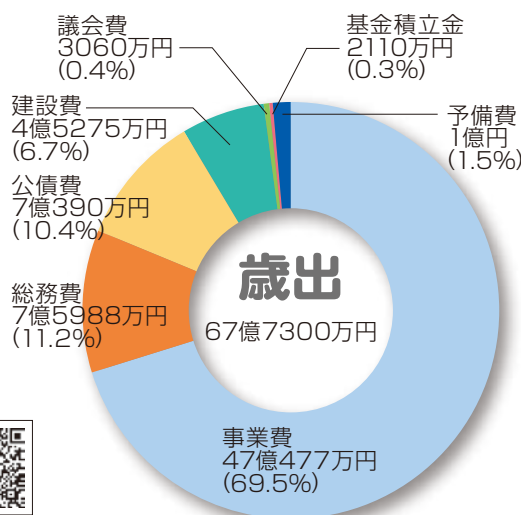
◇**繰越金 1億円** (同1.5%)
前年度からの繰越金です。

◇**諸収入 2144万円** (同0.3%)
金属類売払代金および温水の熱供給実費徴収金などです。

歳出

◇**事業費 47億477万円** (構成比69.5%)
施設を安全に安定して運転するための費用で、主なものは次のとおりです。

- ごみおよびし尿処理施設、最終処分場などの運転・保守管理などの委託料などです
- 定期的に焼却炉や灰溶融炉などの各種機械類をオーバーホールするなどの工事費です
- 機器の冷却水の配管を1系統増設するごみ処理



設備整備工事費です

- ごみ搬入車両の受入設備を更新するためのごみ処理基幹設備改造工事費です
- 焼却炉から発生する排ガス中の塩化水素や窒素酸化物などを安全に処理するための薬剤購入費です
- 排ガス中のダイオキシン類などの測定、ごみの減量化を図るためのごみの組成分析、水質の分析、放射性物質濃度などの検査委託料です

◇**総務費 7億5988万円** (同11.2%)
総務費の主なものは次のとおりです。

- 組合の情報を広く積極的に提供するための「広報リユース」の発行費用です
- ごみの減量化のため、「環境と情報の集い」や「夏休み親子スクール」などの事業を通じ、総合的な啓発活動を行うための費用です
- 組合の庁舎を、安全で利用しやすく維持管理するための委託料、工事費などです

◇**公債費 7億390万円** (同10.4%)

第一工場および最終処分場の整備事業などの借入金の償還金です。

◇**建設費 4億5275万円** (同6.7%)

第二工場ごみ処理施設建設に係る費用で、主なものは次のとおりです。

- 施設の周辺道路整備に係る工事費です
 - 用地拡張に伴う水道管の移設に係る負担金です
- ※今年度完成予定のごみ処理施設の本体建設工事費は、平成26年度の国の補正予算に採択され、全額を平成26年度補正予算に計上となり、今年度の予算計上はありません。

し尿処理施設建設に係る費用で、主なものは次のとおりです。

- し尿処理施設の建設運営委託契約に係る発注支援委託料です
- 建設箇所にある既存管理棟などの解体に係る工事費です

◇**議会費 3060万円** (同0.4%)
議会運営に係る費用などです。

◇**基金積立金 2110万円** (同0.3%)

廃棄物処理施設整備基金への積立金です。

◇**予備費 1億円** (同1.5%)
予備費として1億円を計上しています。

歳出予算

款	予算額	構成比	前年度	増減率
議会費	3060万円	0.4%	3048万円	0.4%
総務費	7億5988万円	11.2%	6億3508万円	▲19.7%
事業費	47億477万円	69.5%	61億6353万円	▲23.7%
建設費	4億5275万円	6.7%	53億4231万円	▲91.5%
公債費	7億390万円	10.4%	6億1020万円	▲15.4%
基金積立金	2110万円	0.3%	1640万円	▲28.7%
予備費	1億円	1.5%	1億円	0.0%
計	67億7300万円	100.0%	128億9800万円	▲47.5%



3月組合議会が開かれました

平成27年3月東埼玉資源環境組合議会定例会が、3月26日に開催されました。提出された議案及び審議結果は次のとおりです。

管理者提出議案

- ◇第1号議案
平成26年度東埼玉資源環境組合会計補正予算(第3号)について
..... 原案可決
- ◇第2号議案
平成27年度東埼玉資源環境組合会計予算について
..... 原案可決

『八潮市消費生活展』に出展しました

平成27年2月22日(日)、「やしお生涯学習館」にて開催された「第24回八潮市消費生活展」へ出展しました。

当施設の紹介やごみ減量についてのご希望をされるとともに、新聞紙で作ったリサイクルバッグに古紙100%使用のトイレトーパーを入れて無料配布を行い、用意した150個のバッグが開始1時間でなくなるほど大盛況でした。これを機に紙の分別・再利用について多くの方に考えていただくようお願いいたします。

東京電力株式会社より当組合に平成25年度分の放射線対策費用が支払われました

東埼玉資源環境組合は、東京電力株式会社へ平成25年度分の放射線対策に要した費用の賠償請求を昨年10月に行いました。その結果、平成27年1月に約3億4千万円の弁償金支払いがありました。

これは、福島第一原子力発電所の事故に伴い、第一工場ごみ処理場の灰等の放射線検査費用、一時保管飛灰や灰等の運搬及び処分にかかった増加費用を昨年度に続き賠償請求したものです。

ISO14001再認証取得

組合は、持続可能なリサイクル型社会の実現を目指して、平成12年にISO14001の認証を取得しました。

平成27年2月19・20日の2日間、5度目の再認証審査を受け、マネジメントシステムが有効に機能していることが認められ、認証を更新することができました。今後も、地域と地球環境に配慮しながら、安全で効率的な廃棄物処理を心掛けていきます。

登録証明書

展望台のご案内

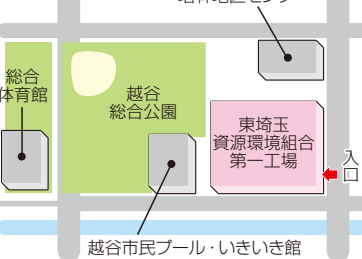
東埼玉資源環境組合第一工場には、煙突を利用した高さ80mの展望台があります。

どなたでも無料でご利用いただけますので、ぜひお越しください。



問合せ 計画課
☎048-966-0121

展望台地図



公開日 月曜日から金曜日・第3日曜日

受付時間 午前9時から午後4時
(公開は午後4時30分まで)

絵画展優秀作品を展示

「第19回環境と情報の集い」絵画展で組合構成市町(5市1町)の小学4年生から応募があった4,258点の中から、最優秀賞12点、優秀賞作品120点の作品を展示しています。



来場記念にオリジナルエコバッグはいかがですか?

価格 1枚400円
大きさ タテ36cm×ヨコ46cm×底マチ14cm、ハンドル(ひも)60cm

毎日のお買い物にピッタリの、厚手で大容量のオリジナルバッグを展望台受付で販売しています。マイバッグを使って、レジ袋使用を削減しましょう。

こしがや 田んぼアート2015



組合第一工場南西側の田んぼに、色つきの古代米などで絵を描く「こしがや田んぼアート」が、今年も開催されます。

6回目となる今年は、テレビ東京にて毎週金曜日午後6時から放送中の番組『特捜警察ジャンポリス』とタイアップし、週刊少年ジャンプに連載中の『食戟(しょくげき)のソーマ』を描きます。

見頃を迎える7月からは展望台の特別公開も行う予定ですので、お楽しみに。

詳細につきましては、主催者の越谷市観光協会までお問い合わせください。



※イメージ図

問合せ 一般社団法人 越谷市観光協会
☎048-971-9002

ホームページ 越谷市観光協会公式ポータルサイト
<http://www.koshigaya-sightseeing.jp/>

雑紙(ざつがみ)回収袋を配布中

お菓子の箱やトイレットペーパーの芯を、燃えるごみとして出していないですか?

これらは『雑紙(ざつがみ)』と呼ばれるリサイクルできるごみですが、多くが分別されずに燃えるごみに混ざっています。

組合では、雑紙の分別をお願いするために、展望台に来た方に、雑紙回収袋を配布しています。雑紙の例などが分かりやすく記載されていますので、この袋を使って、是非ご家庭で雑紙の分別をしましょう。



統計データ

平成26年4月～平成27年3月実績値

■可燃ごみ搬入量 (前年度対比 2,056t減)

26年度 **242,934t (99.2%)**

25年度 **244,990t**

■し尿搬入量 (前年度対比 1,463kℓ減)

26年度 **78,717kℓ (98.2%)**

25年度 **80,180kℓ**

■売払電力量 (前年度対比 3,937,296kwh減)

26年度 **84,175,920kwh (95.5%)**

25年度 **88,113,216kwh**

■熱供給量 (前年度対比 20GJ減)

26年度 **13,408GJ (99.9%)**

25年度 **13,428GJ**

※熱供給量 G(ギガ) = 10億の単位
1J(ジュール) ≒ 0.24cal(カロリー)

平成26年度 ダイオキシン類測定結果

焼却炉	排ガス (単位: ng-TEQ/m ³ N) 基準値 1ng-TEQ/m ³ N			
	1回目	2回目	3回目	4回目
1号炉	0.017 (平成26年7月25日)	0.020 (平成26年9月4日)	0.036 (平成26年12月24日)	0.022 (平成27年2月12日)
2号炉	0.052 (平成26年6月11日)	0.12 (平成26年8月7日)	0.0059 (平成26年11月11日)	0.035 (平成27年1月7日)
3号炉	0.030 (平成26年7月18日)	0.040 (平成26年9月5日)	0.0035 (平成26年12月26日)	0.0088 (平成27年2月13日)
4号炉	0.026 (平成26年6月12日)	0.060 (平成26年8月8日)	0.028 (平成26年11月7日)	0.048 (平成27年1月6日)

焼却炉	焼却灰 (単位: ng-TEQ/g) 基準値 3ng-TEQ/g		ばいじん (単位: ng-TEQ/g) 基準値 3ng-TEQ/g	
	1回目	2回目	1回目	2回目
1号炉	0.012 (平成26年7月25日)	0.0048 (平成26年12月24日)	0.17 (平成26年7月25日)	0.31 (平成26年12月24日)
2号炉	0.015 (平成26年6月11日)	0.010 (平成26年11月11日)	0.30 (平成26年6月11日)	0.30 (平成26年11月11日)
3号炉	0.0075 (平成26年7月18日)	0.035 (平成26年12月26日)	0.24 (平成26年7月18日)	0.27 (平成26年12月26日)
4号炉	0.023 (平成26年6月12日)	0.0072 (平成26年11月7日)	0.40 (平成26年6月12日)	0.35 (平成26年11月7日)

ng(ナノグラム) … 10億分の1グラム pg(ピコグラム) … 1兆分の1グラム
TEQ…毒性等量のごとで、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値。
m³N(立米ノルマル) … 0°C、1気圧の標準状態に換算した気体の体積

●排ガス中などのダイオキシン類測定結果について
組合では、平成26年度に排ガス中に含まれるダイオキシン類の測定を4回、焼却灰やばいじんの測定を2回実施しました。

組合が守るべき法的基準値、測定結果は左表のとおりです。測定結果に基準値を超える数値はありませんでした。

また、焼却灰などに含まれる放射性物質濃度の測定結果は左表のとおりです。

放射性物質濃度等測定結果

採取日	第一工場ごみ処理施設 (単位: ベクレル/Kg・放流水ベクレル/L)				
	飛灰	主灰	焼却残渣	熔融スラグ	放流水
H26.12.25	460	112	98	17	不検出
H27. 1.22	277	40	56	25	不検出
H27. 2.19	294	58	47	-	不検出
H27. 3.19	357	124	122	31	不検出

※環境省の定める埋立て処分可能な飛灰の放射能セシウム濃度は8,000ベクレル/kg以下です。

問合せ 資源エネルギー課 ☎048-966-0123

紙類の分別を進め、引き続きごみの減量にご協力をお願いします

「ちよつと一言」
よい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、私事ですが、この冬約20年ぶりにスキーへ行ってきました。
あまりにもプランクがあったため、気持ち的にはかなりドキドキでした。
スキー場に着きゲレンデを見渡すと、時代の流れを痛感した光景が：スノボが多い！20年前はまだ圧倒的にスキーが多く、スノボは数える程でした。
無事に実践を終え帰路の車中で思った事は、スキーは年齢を問わず楽しめるという事と、なんといっても雪景色に癒されるという事でした。プランクがある方も是非再開されてみてはいかがでしょうか。

また、焼却灰などに含まれる放射性物質濃度の測定結果は左表のとおりです。

	人口(人)	前年同月比(人)	世帯数(世帯)
越谷市	333,957	1,765	143,097
草加市	245,338	974	109,625
八潮市	85,574	599	37,204
三郷市	136,876	1,106	58,781
吉川市	70,069	1,242	27,584
松伏町	30,539	△232	11,612
合計	902,353	5,454	387,903



管内人口
平成27年3月1日現在